



学校だより

# みどりの

- 考え伝え合う子
- 心豊かな子
- 元気な子
- やりぬく子

令和4年4月6日

## 新年度を迎えて

校長 遠藤 昌司

満開だった校庭の桜も花びらを散らし始めましたが、ここ数日、花冷えの日が続いたことから、まだきれいに咲いた姿を見せてくれており、子ども達の新たなスタートを祝ってくれているかのようです。

保護者の皆様、お子様のご入学、そしてご進級、おめでとうございます。

本日、無事に入学式・始業式を迎えることができました。153名のかわいらしい新入生を迎え、全校児童857名と教職員で、希望と期待のなか新年度の教育活動が始まりました。

同じことの使いまわしにはなってしまいますが、以前、ある講演会で、子どもの成長を竹に例え、「竹は節があるから丈夫でありしなやかである。子どもの成長においても節目節目を大事にしていくことは、自立していくことにおいて大切なことである」というような話を聞いたことがあります。入学や進級は、大きな節目の一つであると思います。これからも日々の学校生活での節目節目を精一杯大事にし、たくましく成長していってくれることを願っています。

今年度も緑野小学校の教育目標である「考え伝え合う子」「心豊かな子」「元気な子」「やりぬく子」の具現化のため、引き続き重点目標として「自ら考え、行動する児童の育成 ～今、やるべきことを考えられる子、人の立場が理解できる子をめざして～」を掲げ、授業、行事、日々の生活の様々な場面で自主性を伸ばしていけるようにするとともに、「相手意識」という言葉を伝えていきながら、他の人に対しての思いを考えられる児童の育成に努めます。

また、「当事者意識」という視点を大事にし、学校は<学びを支える当事者>としての役割を果たしてまいります。それぞれのご家庭には<育ちを支える当事者>として、そして地域の皆様には<見守り支える当事者>としての役割を担っていただき、<成長し学ぶ当事者>である子ども達が、地域を担う未来の人材として健やかに成長していけることを目指していきたいと思っております。

児童・教職員の笑顔があふれる緑野小学校となるよう教職員一同一致団結し、一人ひとりを大切にされた教育活動を行ってまいります。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。